

社会資本整備審議会道路分科会 第24回東北地方小委員会
【議事録（要点）】

1. 日 時

平成31年 2月15日（金）9：30～10：40

2. 場 所

東北地方整備局 仙台合同庁舎B棟 13階水災害予報センター

3. 出席者

〈委員長〉

浜岡 秀勝 秋田大学 理工学部 システムデザイン工学科 教授

〈東北委員〉

小野澤 章子 岩手大学 人文社会科学部 准教授

菊池 輝 東北工業大学大学院工学研究科 教授

高樋 忍 (公社)青森観光コンベンション協会 理事

温井 亨 東北公益文科大学 教授

4. 議事内容

□審議結果

- ・山形中山道路の計画段階評価において、小委員会として対応方針（案）【A案：バイパス整備により、全ての主要渋滞箇所や事故危険区間を回避し、交通容量を拡大する案】は妥当と判断された。

□主な意見

- ・バイパス案の整備を進めるにあたっては、周辺の都市計画道路も考慮した道路整備の必要性を整理すること。
- ・今後、詳細な検討を進める上で、交差点集約や立体交差など渋滞させない工夫をすること。
- ・現道の安全性確保のため、必要な交通安全対策は今後も継続し実施すること。
- ・今後の案件の事業期間の長短の比較については、支障家屋の数以外の比較項目（地権者数や共有地の数など）も検討すること。
- ・同一市内でも居住地により意見が異なることも想定されるため、今後の案件において実施するアンケートでは詳細な分析が出来る様に工夫すること（郵便番号、字名の記載など）。
- ・今後のアンケートでは若い世代の意見を取り入れる工夫をすること。